

伝えたい 守りたい 風景があります

まちだより

NPO法人まちづくり推進隊詫間 広報誌 2019 | 1



13
号

- たくま防災フェスタ 2018
- 志々島大楠清掃
- 過去最多出店数にぎわいました！箱裏マルシェ
- 開店！紫雲の里“竜宮” in 箱浦ビジターハウス
- 行ってきました！自治会連合会・地区衛生組織連合会 研修会

理事長あいさつ

2018年は日本にとって台風や地震、異常気象と自然災害の多い年でした。詫間町でも土砂崩れや海岸へのごみの大量漂着など、処理に多くの時間と労力が費やされました。推進隊では、日頃の啓発活動や年一回の防災フェスタを通じ防災意識の高揚を図ると共に、自治会長さんと徳島県立防災センターでの研修を実施し、体験と知識の習得などに努めました。

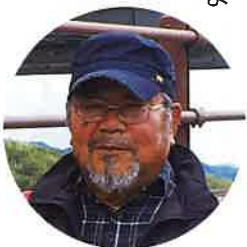
また、健康寿命をのばす活動として、医師会や健診協会のご協力のもと健康講演会を計画したり、ラジオ体操の普及と合わせてウォーキング活動や健康料理教室の開催もしています。

さらに、過疎化を防ぎ地域を活性化するために箱浦ビジターハウスを活用し、地域物産を販売する「紫雲の里 竜宮」の開設や、館長としてリクガメの「トワ」を飼育することも始めました。人々の交流が活発になり地域の魅力づくりにつながることを期待しています。

私たちは、まちづくりに意欲的に取り組み、互いに支えあえる人材を求めています。さらにより良いまちづくりのために頑張ってください。どうぞ皆様には温かく見守り、私たちの活動にご参加いただけますようお願いいたします。

まちづくり推進隊詫間

理事長 本田 進



防災フェスタ2018

10月27日土曜日、た
くま福祉センターとその周
辺にて、たくま防災フェス
タを開催いたしました。
地震・津波・噴火・大雨
など、自然災害が多発する
昨今、災害発生の瞬間には
自分で身を守る「自助力」
が必須であり、また地域や
仲間と協力し合う「近助」
「共助」が求められます。



自分の身は自分で守ろう！
自分の地域は自分たちで守ろう！



やってみよう！
AED、
心肺蘇生講習



幼年消防団による防災パレードや防災体操の発表



交通安全教育車
「まなぶちゃん」



パトロール傘



消火器訓練



夜間蛍光ベルト着用キャンペーン

今後30年以内に南海トラフを震源地とする
大地震が70%〜80%の確率で発生すると
いわれております。また、昨今の異常気象、
ゲリラ豪雨等の突発的災害、甚大な台風
被害が全国的に発生しています。
安全度向上部会において、大規模
災害では公助の機能が制限されること
を念頭に、住民みなさまの被害が少し
でも軽く済むように、今後も防災・
減災の啓発活動に取り組んで参ります。

部長 清水 信行



交通安全紙芝居



針も糸も使わない
防災頭巾の作り方



防災士による防災勉強会

防災・減災標語

昨年に続き、防災・減災標語の募集を行いました。応募
者は託間町の小学校6年生の皆さんで、大浜小学校3名
託間小学校7名、松崎小学校28名総数108名の皆さ
んがご家族と共に一生懸命に英知を発揮してくれました。
災害はいつやってくるかわかりません。その時、応募さ
れた全員が主体者になって最小限の被害に食い止めてくれ
ることを祈ってやみません。主催者一同最大の敬意を表し
ます。ありがとうございました。
(敬称略)

★最優秀賞 (松崎小学校六年 藤岡 晃城)

防災は 備えと意識と 地域の助け合い

★優秀賞 (大浜小学校六年 三好 峻正)

「大丈夫」なにより危ない その油断

(託間小学校六年 板倉 わかな)

準備しよ ハザードマップ 防災グッズ

(託間小学校六年 森 康晃)

減災は、一人ひとりの そなえから

★佳作 (託間小学校六年 宮崎 ひとみ)

まえもって 家族と決めよう ひなん場所

(託間小学校六年 池田 遥)

ひなん場所 家族できめて 命を守る。

(託間小学校六年 湊 斐可琉)

地震時に 備えておこう たいさくを

(託間小学校六年 大西 陽哉)

防災を いつも心の かたすみに

(託間小学校六年 曾根 優花)

警報が出たら 早めに ひなんしよう

(託間小学校六年 高城 小波)

日々のそなえが 大事な一歩

(松崎小学校六年 上村 美優桃)

声かけあい 今なにをすべきか はんだんを

(松崎小学校六年 小前 百々菜)

にげる場所 家族みんなを きめようね

(松崎小学校六年 田尾 紗彩)

備えよう 防災用品と 思いやりの心

(松崎小学校六年 藤山 遥貴)

おちついて まわりをよく見て 行動を



志々島で一番高い展望台「横尾の辻」



大楠すぐ横の小道を登ると「楠の倉」



天然記念物樹齢 1200 年以上の大楠

志々島活性化事業

志々島大楠清掃

師走初日、今年度2回目の志々島大楠清掃を行いました。

町内のボランティアさんたちと、健康度向上部会の有志達43名。今回は小さなお子さんも参加してくれました。主な登山道は日頃から住民の方々が手入れしてくれていて、現地まではスムーズに到着できますが、草刈り機やチェーンソーを担いでの険しい山道は息も切れ切れ。でも皆さんは休む間もなく作業に取り掛かり、背丈以上に伸びた草を一齐に刈っていきます。約2時間の作業で、雑草で見えなかった対岸の景色が開け、360度のパノラマ景色が目の前に広がりました。草の青々しい香りを胸いっぱい吸い込み、清々しい気持ちで山を下りました。作業の後には、志々島の女性たちが茶がゆとおひらでもてなしてくださいました。ほくほくのお芋が入った茶がゆが、疲れた身体に沁みます。

島の住民人口はわずか13世帯18人。島民だけの環境整備は不可能です。一方のボランティアの方々も高齢化が課題。今年は猪も上陸した形跡が発見され、ウバユリの根が食べられないかが心配です。

志々島の方はみな親切で元氣！多くの人に島を訪れてほしいと願います。



とみこおばあちゃん、御年94歳!



基石茶で作る茶がゆ。疲れた体にします。



朽ちたベンチを、切った枝で補強



紅葉も残る中、もう水仙が。



女性や子どもたちは手作業で。



私たちは、健康度向上部会です。

現在部会員30名ほどが和気あいあいとした雰囲気、ラジオ体操&ウォーキングや史跡探訪、健康料理教室、志々島活性化事業を定期的に行っています。また2月にマリンウェーブで行われる「健康講演会」の開催に向けて準備しています。毎回とても楽しく賑やかに集まっておりますので、皆さんもぜひお気軽にご参加ください。 部会長/陶山 光義



元氣の素は「よく歩き、よく笑い、よく食べる！」



まちの魅力づくり発信拠点事業
第8回箱裏マルシェ 大盛況!

12月16日(日)、箱浦ビジターハウスで開催した、第8回箱裏マルシェ。過去最多の39店舗が出店し、10時の開催時間から多くのお客様でにぎわいました。獲れたての蛸や牡蠣の販売をはじめ、新鮮野菜や果物、身体にやさしいお菓子や加工食品、熱々のピザやたこ焼き、カレーなどなど。職人手作りの陶器や器、木工作品、おしゃれな雑貨もたくさん。ワークショップや整体、カイロのコーナーも。毎年大好評の振舞い餅は、「よいしょ!よいしょ!」の掛け声で杵で餅つき、お客さんも飛び込み参加で楽しみました。

開催当初より、即売のみを目的とするものではなく、過疎化に伴う僻地の買い物難民となりつつある地域の方々や観光者に寄り添う事業として、回数を重ねるごとに、たくさんのお客様でにぎわうようになりました。地域の特産品や市内のお店の良いものを知っていただき、またお客様の声を直に聞いて、より良い商品に改善していくことで、三豊産の特産品がもっと増えて広がることを願っております。

出店者のみなさん、お力を貸してくださいました。地域の皆さん、本当にありがとうございました。

部長 椎野 貴士



8月から箱浦ビジターハウスに設置している雑貨屋「紫雲の里 竜宮」での三豊特産品販売も多くの方に喜んでいただきました。
<営業時間> 10時~16時
<定休日> 月曜日、年末年始



「トワ」です!
竜宮に会いに来てね!

8月の「箱裏マルシェ」の時に白鳥動物園からやってきた、ケツメリクガメ。名前を募集していましたが、ついにこの日、命名式が行われました。名前は「トワ」。長生きするリクガメにちなんで考えていただきました。今後も「箱浦ビジターハウス」と「紫雲の里 竜宮」が「トワ」の成長とともに、地域と地域の人が繋がりが、長く続いていくよう願っています。



つきたてもちもち!



まちの魅力を発掘!
私たちは、魅力度向上部会です!



観光農園事業



ウィキペディアタウン推進事業



まちの魅力づくり発信拠点事業
「cut&cafe de 箱 花花」やっています!
毎月第4木曜日 12時~3時まで

自治会連合会 詫間支部研修会



各位、まちづくり推進隊詫間部会員と共に総勢72名が参加。参加者一同、いざという時の心構えと行動を学び、実りある研修会となりました。

9月29日(土) 第1回研修会は徳島県立防災センターに臨みました。これには自治会長と自主防災組織代表



地区衛生組織連合会 詫間支部研修会

取り組みを行っています。「ゴミをどう処理するかではなく、ゴミ自体を出さない社会を目指すこと。」

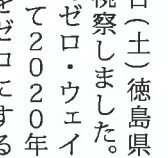
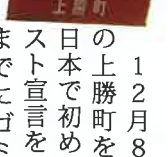
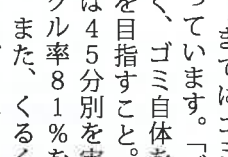
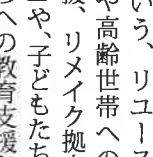
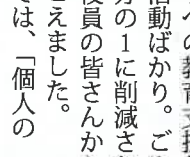
2016年には45分別を実施し、リサイクル率81%を達成しました。また、くるくるの企画・運営や高齢世帯へのゴミの運搬支援、リメイク拠点

地域外の人たちへの教育支援など、前衛的な活動ばかり。ごみの処理費が5分の1に削減されたことには、役員の皆さんから驚きの声が続きました。最後の感想では、「個人の意識が高くて、素晴らしい。すぐに同じことはできないけれど、身の回りから出来ることから行動しなければ！」と答えてくださいました。

12月8日(土)徳島県の上勝町を視察しました。日本で初めてゼロ・ウェイスト宣言をして2020年までにゴミをゼロにする

「ゴミをどう処理するかではなく、ゴミ自体を出さない社会を目指すこと。」

「ゴミをどう処理するかではなく、ゴミ自体を出さない社会を目指すこと。」



花と浦島イベント実行委員会 事務局 第32回浦島太郎旗争奪少年少女スポーツ大会

8月18日～19日の2日間、真夏とは思えない、爽やかな快晴の日となりました。軟式野球、バレーボール、剣道で700名を超える子どもたちが熱戦を繰り広げました。



花植え体験 in フラワーパーク浦島

10月も終わるころ、町内3校の小学生による花植え体験を行いました。マーガレットとキンセンカの小さな苗を、美咲クラブの皆さんと、実行委員会のメンバーと植えました。春にきれいなお花畑になりますように！



たくま港まつり協賛会 事務局 第47回たくま港まつり

8月11日土曜日、平成30年度「第47回たくま港まつり」が盛大に開催されました。当日は天候に恵まれ、幼・保・小そして一般参加による舞い舞サンバ踊りなど賑やかな踊りがステージ・グラウンドを埋め尽くしました。姉妹交流の徳島県美波町から来場された本場の阿波踊りには来場者ともどもに楽しみました。「髭男爵」も登場し盛り上がる中で進行し、クライマックスは夜空を彩る千発以上の花火に目を奪われていました。



お知らせ



◎地区衛生組織連合会詫間支部より

第3回 資源回収を下記の日程で行います。

- 平成31年 2月 3日(日) 第1分館
- 2月10日(日) 第2分館
- 2月17日(日) 第3分館
- 2月24日(日) 第4分館
- 3月 3日(日) 第5・6分館

◎健康度向上部会より

健康講演会を下記の日程で行います。

テーマ：のばそう！健康寿命

「肺は“からだ”の鏡である」

講師：山地 康文氏

(やまじ呼吸器内科クリニック院長)

日時：平成31年2月17日(日)

14:00~16:00(開場13:00)

場所：三豊市文化会館マリンウェーブ マーガレットホール

入場：無料・申込不要

！同時開催！アナタの肺は何歳？～測ってみよう肺年齢～(無料)

<受付時間> 12:30~13:50 先着100名

お問い合わせ：まちづくり推進隊詫間 ☎83-3639



わたしたちは、 まちづくり推進隊詫間です。



「まちづくり推進隊詫間って？」

まちづくり推進隊とは、自主的に地域コミュニティ活性化のために活動する、三豊市の認定を受けた組織のことで、三豊市の行財政改革により生み出された財源の一部を交付金として、まちづくり推進隊は活動しています。



<活動概要>

◎目的◎

まちづくり推進隊詫間は、三豊市と相互に協力しながら、地域住民自らが主体となって豊かで住みやすい詫間を創造するため、住民の交流を図り、地域のつながりを深め、安全・安心な生活環境及び活力と魅力あふれるコミュニティの実現を図ることを目的とする。(定款第3条)

◎事業の概要◎

移譲業務と自主事業の活動を行っています。

○移譲業務○

防犯・防災事業・公共施設管理事業・自治会連合会詫間支部事務局・地区衛生組織連合会詫間支部事務局

○自主事業○

コミュニティ施設指定管理・花いっぱい活動推進事業・自主防災活動・環境美化活動

〔魅力度向上部会〕 まちの魅力づくり発信拠点・ウィキペディアタウン推進・観光農園・粟島文化継承・まちづくり塾 など

〔健康度向上部会〕 里山めぐり・志々島活性化事業・ラジオ体操&ウォーキング・男性料理教室・健康農園・健康講演会 など

〔安全度向上部会〕 防災センター研修・交通安全教育・防災標語

ています。

まちづくり推進隊詫間のロゴは、詫間町の海と山と橋、波間に浮かぶ粟島、志々島、丸山島、唐島をイメージしたカラフルなデザインです。まちづくり推進隊詫間がまちを盛り上げる目印となるよう思いが込められています。



特定非営利活動法人 まちづくり推進隊詫間 組織図

推進隊詫間会員(153名/H30年12.20.現在)

理事会(理事13名)

監事(2名)

事務局(常勤3名パート1名)

魅力度向上部会

健康度向上部会

安全度向上部会

募集中!

「一緒に詫間町を盛り上げませんか？」

まちづくり推進隊詫間の自主事業である3部会「安全度向上部会」「魅力度向上部会」「健康度向上部会」では、みなさまのアイデアとパワーをいつでもお待ちしております。詫間町の未来のために、一緒に活動しませんか？性別・年齢は問いません。お気軽にお問い合わせください。

「こんなことがあったらいいな」「こんなことがしたいな」「もっとこうしたい方がいると思う」そんなアナタをお待ちしています!



特定非営利活動法人 まちづくり推進隊詫間

香川県三豊市詫間町詫間 1338-13 (平日 8:30 ~ 17:15)

TEL: 0875-83-3639 FAX: 0875-83-3812

MAIL: takumatai@mx41.tiki.ne.jp



皆さんの近くで活動中!
Facebook 見に来てね!